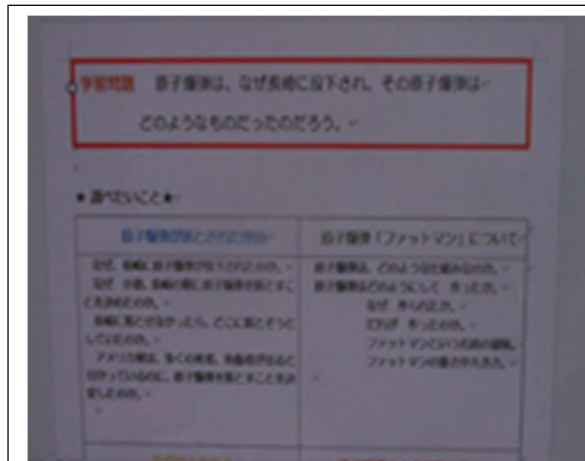


令和5年度北九州市立西小倉小学校 リーディング DX スクール事業 実践記録	6 年 3 組	実践者: 中原 康代
---	---------	------------

教科名 総合的な学習	主題名・単元名 PEACE 西小倉から発信しよう
---------------	-----------------------------

めあて 長崎市の原子爆弾投下について、調べたことを発表し合おう。

ICT 機器利用のねらい 自分が調べたことを、発表相手に送ることで、グループ内の発表内容の理解が高まるようにする。
--



めあて 長崎の原子爆弾投下について、調べたことを発表し合おう。





絶対に使ってはならない 戦争は人の命をうばう
小倉に落とされていたら 今自分はいなかったかも
改めて、平和の尊さを考えた。

- 【本時の流れ】
1. めあてを確認する。
 2. グループ内で一人ずつ調べたことを発表し合う。
 3. 調べたことをもとに、「原子爆弾について」、「平和について」、意見交換する。
 4. 振り返り
 5. 次時の予告「北九州市立大学生との交流学习」



振り返り
○ 自分の課題に沿って、調べたことを写真や図、文字にして発表資料としてまとめることで、発表がしやすかったと考える。 ○ 発表者の資料を、発表を聞くグループのメンバーが同時に自分の画面で見ることができ、内容の理解を深めたり、自分が調べたこととの相違に気付いたりすることができて、有効的な手段であったと考える。 ○ 発表資料に不適切な写真や資料が掲示されていないか、必ず教師が確認する必要がある、やや時間がかかった